

第6回（仮称）練馬区自治基本条例を考える区民懇談会

起草部会 議事要旨

【日時】平成18年3月22日（水）19:00～21:00

【場所】本庁舎7階防災センター

【出席者（※敬称略、50音順）】

秋山隆幸	長谷川和寛
小原隆治	三浦亜紀
高橋司郎	村上祐允
沼田良	若井治子
野口暢子	

議事次第

1. 起草部会の協議結果の確認
2. 「総則」たたき台の検討

1. 起草部会の協議結果の確認

- ・第2回から第5回の議事要旨について、確認した。

2. 「総則」たたき台の検討

・高橋委員、長谷川委員、村上委員が作成した「総則」たたき台を事務局でまとめた、「答申「総則」たたき台（3案を一つにまとめたもの）」を基に協議した。

<主な意見等>

- ・全体をもう少し刈り込んだほうがいいのではないか。
- ・ことさら全国最少人口の県と比較しなくてもよいのではないか。
- ・「団体自治・住民自治の拡充と再定義」としてはどうか。
- ・区民を守るための「区民主権」ではないのか。
- ・区民と区とは対等であるがゆえに、「区民主権」をうたうべきではないか。
- ・「国民民主権」を入れてはどうか。
- ・協働・協治は、明確に定義できないが、現実の場面で実際に走り始めているのではないか。
- ・「公」概念は、もっとあっさりとしたほうがよいのではないか。
- ・（仮称）自治推進委員会は、最高規範性を担保するものではないか。
- ・「改定」の際に、住民投票をかませるはどうか。

<検討結果>

- ・「総則」についての検討は、今回までとし、長谷川委員と事務局でたたき台（案）を修正することとなった。
- ・4月10日（月）午後7時から9時まで、たたき台をABCグループ通して検討するため、起草部会（全体会）を、区役所5階庁議室で開催することになった。